

杉並区立中瀬中学校改築工事

## 工 事 説 明 会 資 料

令和5年10月31日（火）

### 工事施工者

建築工事：渡辺・江州・矢島・天心建設共同企業体

電気設備工事：大光・協電建設共同企業体

空気調和設備工事：松本・若林建設共同企業体

給排水衛生設備工事：ヤコー・東水建設共同企業体

発注者：杉並区

## 目次

1. 工事概要	2 P
2. 工事関係者一覧	3 P
3. 作業体制	4 P
4. 危険防止対策	4 P
5. 火災予防対策	5 P
6. 工事騒音・振動・粉塵対策	5 P
7. 交通安全対策	5 P
8. 近隣家屋等の保全	6 P
9. 風紀対策	6 P
10. 主要工事内容	7 P
11. 工程表	8 P
12. 解体計画	P 9 ~ 11
13. 工事車両経路図・仮設計画図	P 12 ~ 15

## 1. 工事概要

工事名称：杉並区立中瀬中学校改築工事

工事場所：杉並区下井草四丁目3番29号

敷地面積：11,729.08㎡

建築面積：3,508.05㎡

延床面積：8,180.24㎡

基礎：杭基礎

構造：鉄筋コンクリート造

階数：地上4階建て

最高高さ：18.595m

工期：令和5年10月18日～令和7年11月14日

## 2. 工事関係者一覧

建 築 工 事	渡辺・江州・矢島・天心建設共同企業体 代表 渡辺建設(株) 杉並区高円寺南4-3-3 Tel 03-3312-7271 現場代理人: 飯塚 俊介
電 気 設 備 工 事	大光・協電建設共同企業体 代表 大光電気工業株式会社 杉並区和泉2-27-31 Tel 03-3323-0151 現場代理人: 高原 勇
空 気 調 和 設 備 工 事	松本・若林建設共同企業体 代表 松本工業株式会社 杉並区宮前1-20-32 宮前1丁目ビル Tel 03-3331-1110 現場代理人: 広瀬 貴大
給排水衛生設備工事	ヤコー・東水建設共同企業体 代表 ヤコー設備株式会社 杉並区和泉2-2-6 Tel 03-3321-4105 現場代理人: 金井 昌幸

### \* 問合せ先

現場事務所の連絡先等は、電話を設置次第、仮囲いに掲示いたします。

設 計 監 理 株 式 会 社 アール・アイ・エー 03-3458-6606

杉 並 区 役 所 代表電話03-3312-2111

(1) 政策経営部営繕課 (工事についてのお問い合わせ)

(2) 教育委員会事務局学校整備課 (学校について)

安田・鬼澤(内線1563)

平岡・阿部(内線1683)

### 3. 作業体制

1) 作業時間 :

作業は午前 8 時から午後 6 時までと致します。

※作業の点検、準備、後片付け清掃の為、前後 1 時間は作業員が出入することがあります。

2) 休業日 :

日曜日・祝日・年末年始は原則として休業と致します。

但し、現場事務所内での事務作業及び騒音が出ない仕上げ工事は、行うことがあります。

3) 緊急時 :

暴風雨（台風時）、地震等、緊急時で安全維持の必要がある場合は、時間外あるいは休業日でも作業させて頂く事があります。

4) 時間外作業 :

騒音、振動の少ない内部仕上げ工事、作業準備、片付け作業、作業途中で中断不可能なコンクリート打ち込み作業については、上記 1) の時間を超えて作業をさせて頂く事があります。

その場合は、事前に仮囲い等に掲示いたします。

5) 工事予定表 :

工事のお知らせについては、週間工事予定を仮囲い等に掲示いたします。

### 4. 危険防止対策

工事中は作業現場の敷地周囲に鋼板等による仮囲いを設け、また足場面には、養生シートを張り危険防止・騒音防止に努めます。

## 5. 火災予防対策

火気を使用する作業を行う場合、管理責任者を定め、消火設備の整備を行う等、防火体制を固め、万全の対策を立てます。

## 6. 工事騒音・振動・粉塵対策

騒音・振動・塵埃飛散等による迷惑を最小限にとどめるよう、作業時間の設定、工法の選択に最善の努力を致します。

## 7. 交通安全対策

- 1) 常時交通誘導員を配置し、土工事・コンクリート打設工事等で、工事車両の運行台数の多い日は、誘導員を増員して、交通安全を図ります。
- 2) 工事車両の運転手には、交通法規・所轄警察署の指導を厳守するよう指導を行い、地域住民の皆様の安全確保を最優先して交通安全に努めます。
- 3) 工事関係車両は、周辺道路での待機及び路上駐車を厳禁とします。また、作業所付近では徐行運転(20Km/以下)で進入、退場し、構内では空ぶかしをせず、アイドリングストップを励行いたします。
- 4) 工事現場から出る車両は、道路を汚さないよう必要に応じて敷地内でタイヤの洗浄等を行います。
- 5) 工事敷地に西面・北面に面した前面道路はスクールゾーンである為、7:00～9:00の時間帯は原則工事車両を通行させません。

## 8. 近隣家屋等の保全

近隣の家屋等に損傷等の被害が生じないよう、最善の努力をもって工事を行います。工事開始時と工事完了時に、該当の近隣家屋には家屋調査を予定いたしておりますのでご協力をお願い致します。  
なお、該当する家屋の方には、後日、調査会社より日程調整の連絡をさせていただきます。

## 9. 風紀対策

本工事に従事する作業員の風紀について指導監督を行い、防火・防犯、衛生管理の徹底を図ります。

《主要工事内容》

工 種	予定期間	主な施工内容及び工法	予定使用機械及び車輛 (1日最大台数)
準備工事	令和5年10月中旬 ～ 令和5年11月下旬	仮囲い、鋤取り及び残土搬出、仮設事務所設置	トラック・ユニック車(40台) 重機(バックホウ)(3台)
解体工事	令和5年11月中旬 ～ 令和6年2月上旬	既存杭引抜き、既存建物の解体	トラック、ユニック車(10台) 重機(バックホウ)(5台) レッカー車(1台)
山留工事 土工事	令和6年1月下旬 ～ 令和7年5月下旬	・山留工事：親杭H鋼打ち及び引抜 ・土工事：掘削及び残土搬出埋戻し	山留杭打機(1台) トラック・ダンプ(40台) 重機(バックホウ)(4台)
杭工事	令和6年2月中旬 ～ 令和6年4月下旬	重機を使ってコンクリート既成杭を埋め込む。	トラック・ユニック車(10台) 重機(バックホウ)(1台) レッカー車・杭打機(各1台)
躯体工事	令和6年4月上旬 ～ 令和7年6月中旬	・躯体構築作業 地上4階を型枠・鉄筋を組み、ポンプ車にてコンクリート打設を行う。	トラック・ユニック車(10台) レッカー車(3台) ミキサー車・ポンプ車(70台・1台)
仕上工事	令和7年1月上旬 ～ 令和7年10月中旬	・内装仕上工事 コンクリート躯体の構築が完了した部位より、内部間仕切り、仕上を行う。 ・外装仕上工事 コンクリート躯体の構築が完了した部位より、防水工事、外装工事を行う。	トラック・ユニック車(10台) レッカー車(3台)
外構工事	令和7年7月下旬 ～ 令和7年10月中旬	・建物廻りの盛土・整地・擁壁築造 ・歩行路敷設、舗装工事 ・植栽工事	トラック・ユニック車(15台) レッカー車(2台) 重機(ショベル)(5台)
電気工事	令和6年3月下旬 ～ 令和7年10月中旬	・先行配管工事(躯体工事中) ・配線、器具付け工事 ・試運転・調整作業	トラック・ユニック車(10台) レッカー車(1台) 重機(ショベル)(3台)
設備工事	令和6年3月下旬 ～ 令和7年10月中旬	・先行配管工事(躯体工事中) ・配線、器具付け工事 ・試運転・調整作業	トラック・ユニック車(10台) レッカー車(1台) 重機(ショベル)(3台)

\* 時期については、現場の状況等により前後する場合があります。



## 《 工程表 》

年 月	令和5年		令和6年												令和7年																		
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月								
準備工事 仮設工事	10/31:近隣説明会、仮設事務所設置、仮囲い、鉄板敷き		外部足場組												外部足場解体																		
解体工事 (騒音・振動あり)	既存杭引抜き、既存建物・擁壁解体		クレーン設置																														
土工事・山留工事 (振動あり)	山留親杭H鋼打込み		体育館棟根伐り		校舎棟根伐り		埋戻し		埋戻し		埋戻し		山留親杭H鋼引抜き		山留親杭H鋼引抜き		山留親杭H鋼引抜き		給食室棟根伐り		埋戻し												
杭工事 (振動あり)	本杭打込み																																
躯体工事	体育館棟躯体工事																																
躯体工事	校舎棟躯体工事																																
躯体工事	給食室棟躯体工事																																
仕上工事	体育館棟、校舎棟、給食室棟外装仕上げ工事																																
仕上工事	調整・試運転、検査																																
仕上工事	体育館棟・校舎棟・給食室棟内装仕上げ工事																																
外構工事	外構工事																																
電気・設備工事	電気・設備工事																																
備考																																	

## 1 2. 解体計画

- ① 内装解体作業について
  - 内装解体は、各階の間仕切、天井、床の順に行います。
  - 細部の解体は、人力にてパール・サンダー・シェパーソーにて解体を行います。
  - 解体発生材については、分別を行い品目ごとに分けて、集積・積込みを行います。
  - エアコン室外機フロン抜き等の適切な処置を行います。
  - 石綿(アスベスト)含有建材(成形板等)については、関係法令を遵守し、充分散水を行い湿潤化させ、飛散させないように徹底します。
  
- ② 躯体解体作業(圧砕工法)について
  - 解体作業中は高圧散水機で散水を行い、ほこり等の飛散防止に努めます。
  - 屋上から順次解体を行います。
  - 発生材を下階に集積します。
  - 躯体壁を順に内部に向けて解体重機で圧砕工法により解体します。
  - 上記作業と並行し、外部足場の解体・搬出を行います。
  - 解体発生材(コンクリートガラ)を小割りし、分別した後、産業廃棄物として指定場所へ随時搬出します。

## 石綿（アスベスト）含有建材の撤去

●解体建物（クラブハウス）の一部にアスベスト含有建材が使われています。

1) 使用部位

【非飛散性アスベスト含有建材】

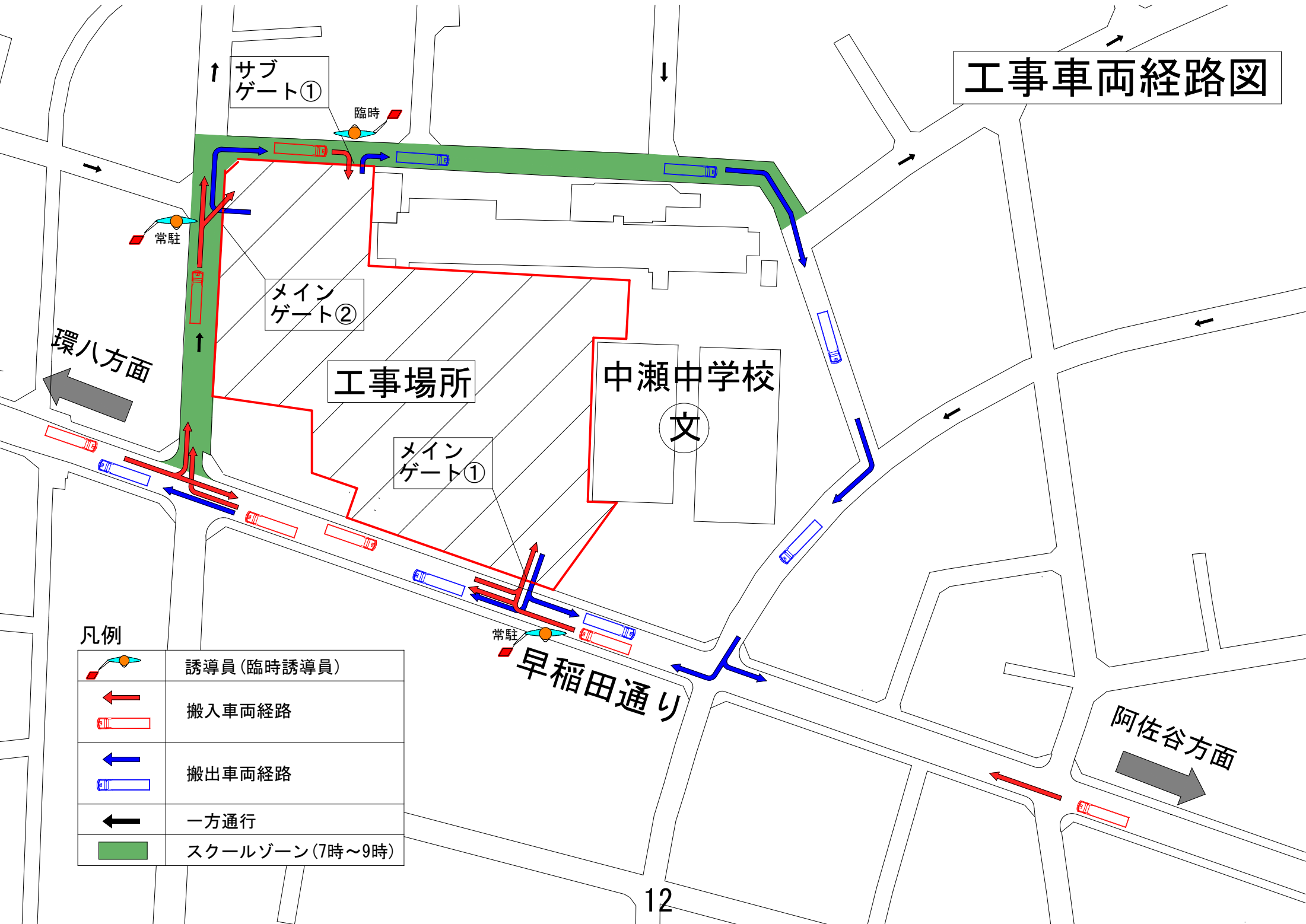
- ・窓枠シーリング材（レベル3）・・・外壁窓廻りシーリング
- ・内装仕上げ床材 Pタイル（レベル3）・・・建物内
- ・内装仕上げ天井材 ケイカル板（レベル3）・・・建物内

2) 撤去方法・・・大気汚染防止法等の法令を遵守して適正に撤去および処分いたします。




## アスベスト・レベル3（非飛散性アスベスト）

準備作業	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 工具等の搬入作業 工事着工前にあらかじめ打合せ、所定の場所へ機材等を搬入し、整頓して保管する</li> <li>2 立入禁止の表示（工事にあたって必要な表示等を行う）             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 工事関係者以外立入禁止の表示と設置（特化則24条）</li> <li>② 作業主任者と職務内容の表示（安衛則18条）</li> <li>③ 「石綿を含有するセメント建材の解体作業中」の表示、石綿取扱作業者以外の立入禁止</li> <li>④ 作業場所での喫煙・飲食禁止の表示（特化則38条の2）立入禁止措置</li> <li>⑤ バリケード及びロープ等による作業区域の出入りの防止</li> </ol> </li> </ol>				
本作業	天井・壁	<ol style="list-style-type: none"> <li>①作業手順の確認、作業場所の確認</li> <li>②間仕切壁、ふすま、障子等の撤去</li> <li>③天井目地や廻縁を取り外す。また仕上げクロスを剥す</li> <li>④内装建具、外部建具、額縁、巾木撤去及びクロス剥し</li> <li>⑤解体石綿含有建材に十分に散水し湿潤化する</li> <li>⑥天井材の取付ビスを外し、天井ボードをなるべく割らないように撤去する</li> <li>⑦壁材料取付ビス等を取外し石綿含有建材をなるべく割らないように撤去する</li> </ol>	<p style="text-align: center;">⑤</p>	<p style="text-align: center;">⑥</p>	<p style="text-align: center;">⑦</p>
	床	<ol style="list-style-type: none"> <li>①作業手順の確認、作業場所の確認</li> <li>②解体石綿含有建材に十分に散水し湿潤化する</li> <li>③バール・ケレン棒、電動ケレン等を使用し撤去する</li> <li>④撤去の際は石綿含有建材を極力割らないようにする</li> <li>⑤解体材を一時保管場所まで運搬する</li> </ol>	<p style="text-align: center;">②</p>	<p style="text-align: center;">③</p>	<p style="text-align: center;">④ ⑤</p>
搬出・清掃・片付	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 石綿含有廃棄物とその他の廃棄物を分別し袋に詰める</li> <li>② 一時保管場所で集積する</li> <li>③ 廃棄物の一時保管・管理</li> <li>④ 真空掃除機を使用し撤去場所・一時保管場所の清掃を行う</li> <li>⑤ 運搬車両に積込み、指定された処分場へ運搬・搬出する</li> </ol>	<p style="text-align: center;">① ② ③</p>	<p style="text-align: center;">④</p>	<p style="text-align: center;">⑤</p>	

# 工事車両経路図

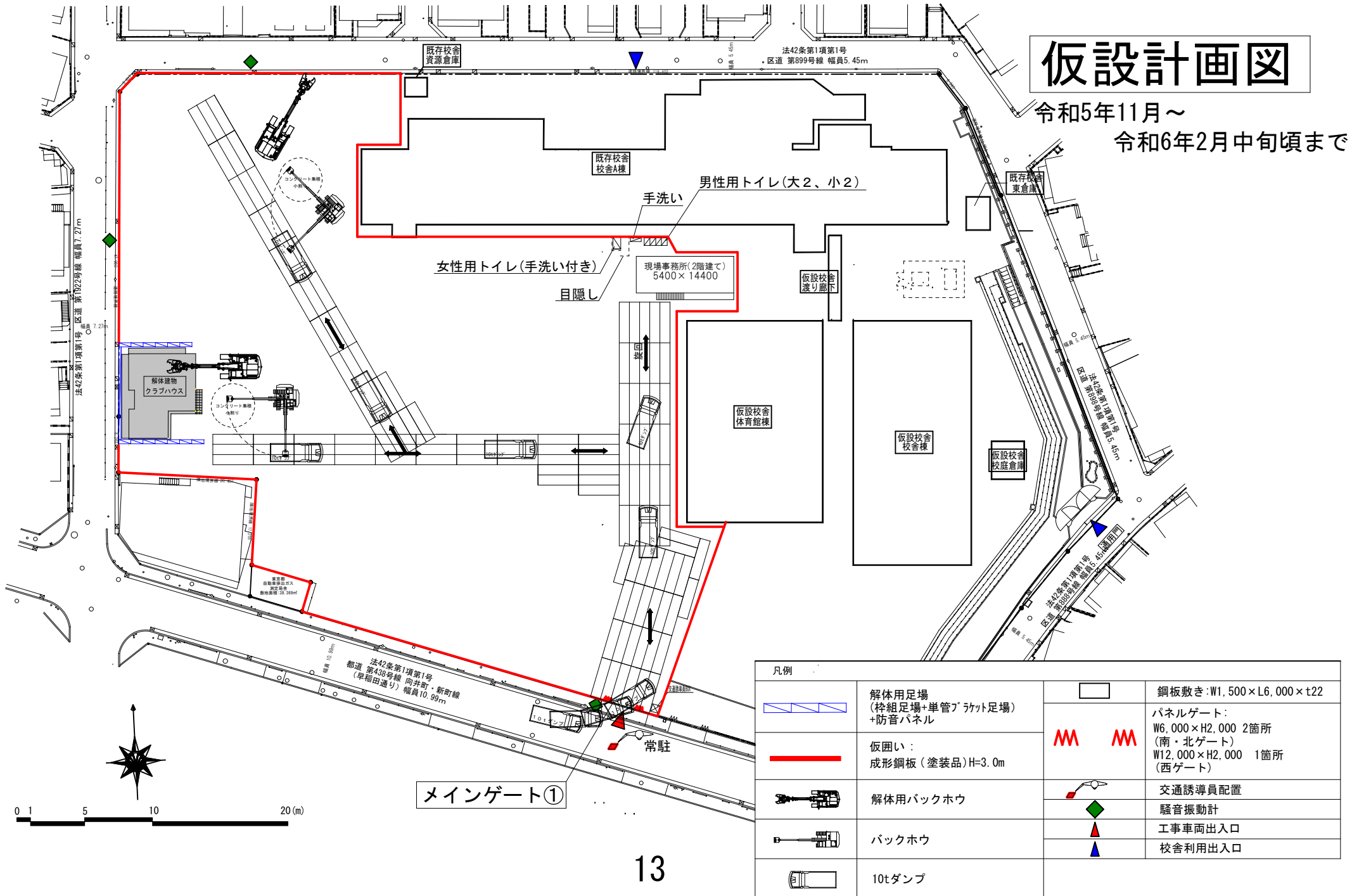


## 凡例

	誘導員 (臨時誘導員)
	搬入車両経路
	搬出車両経路
	一方通行
	スクールゾーン (7時~9時)

# 仮設計画図

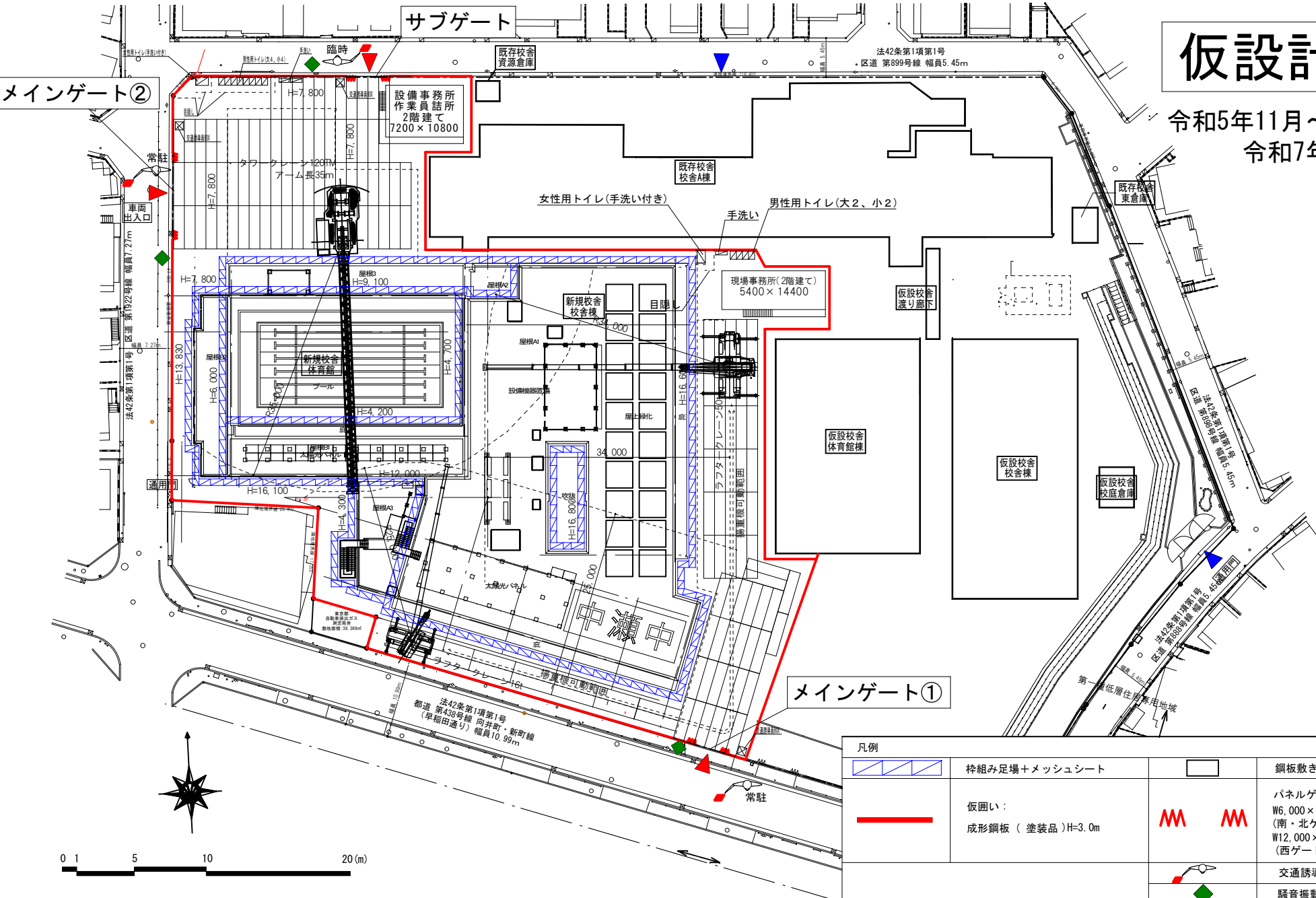
令和5年11月～  
令和6年2月中旬頃まで



凡例	
	解体用足場 (枠組足場+単管ﾌﾟﾗｯｸ足場) +防音パネル
	仮囲い: 成形鋼板(塗装品)H=3.0m
	解体用バックホウ
	バックホウ
	10tダンプ
	鋼板敷き:W1,500×L6,000×t22
	パネルゲート: W6,000×H2,000 2箇所 (南・北ゲート) W12,000×H2,000 1箇所 (西ゲート)
	交通誘導員配置
	騒音振動計
	工事車両出入口
	校舎利用出入口

# 仮設計画図

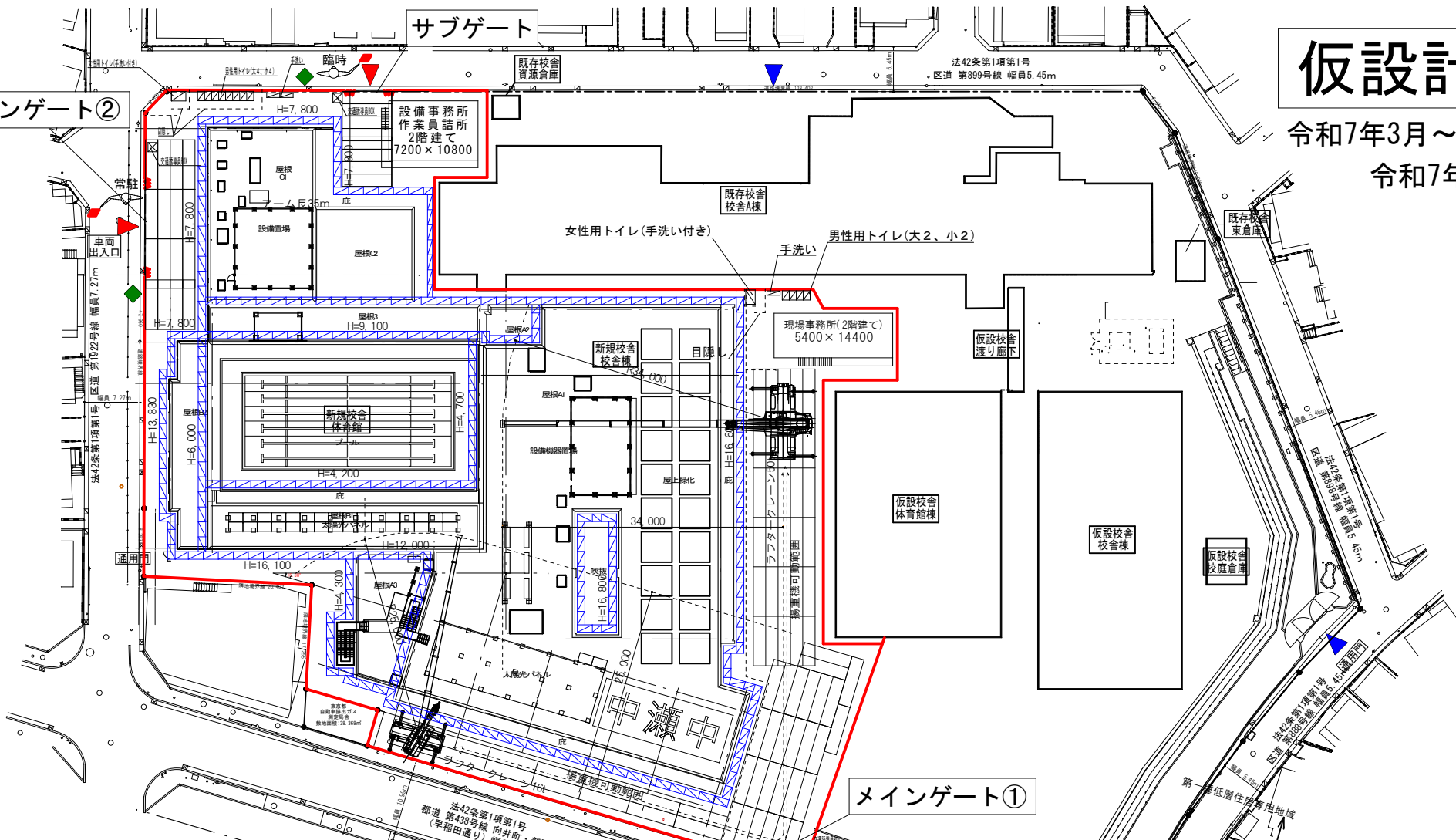
令和5年11月～  
令和7年3月下旬頃まで



凡例			
	枠組み足場+メッシュシート		鋼板敷き: W1,500×L6,000×t22
	仮囲い: 成形鋼板(塗装品)H=3.0m		パネルゲート: W6,000×H2,000 2箇所 (南・北ゲート) W12,000×H2,000 1箇所 (西ゲート)
			交通誘導員配置
			騒音振動計
			工事車両出入口
			校舎利用出入口

# 仮設計画図

令和7年3月～  
令和7年9月上旬頃まで



0 1 5 10 20 (m)

凡例			
	枠組み足場+メッシュシート		鋼板敷き: W1,500×L6,000×t22
	仮囲い: 成形鋼板 (塗装品) H=3.0m		パネルゲート: W6,000×H2,000 2箇所 (南・北ゲート) W12,000×H2,000 1箇所 (西ゲート)
			交通誘導員配置
			騒音振動計
			工事車両出入口
			校舎利用出入口